

日進月歩

～光ものを振り起こし
磨きをかけよ～

野間中学校 第1学年
学年通信 第13号
令和3年1月29日発行

【先輩になるための充電期間】

月	火	水	木	金	土	日
1	2 私立一般入試	3 私立一般入試 入学説明会	4 私立一般入試	5	6	7
8 朝会 委員会	9 45分授業 教育相談	10 テスト週間	11 建国記念の日	12	13	14 →
15 朝会 45分授業 教育相談 通学団会	16 生徒議会 →	17 学年末テスト	18 学年末テスト	19 学年末テスト	20	21
22 朝会	23 天皇誕生日	24	25 ⑤⑥卒業生を 送る会	26	27	28
1	2 卒業式総練習 卒業式準備	3 卒業式 給食なし	4	5 公立入試A	6	7

進級試験は目の前です。さあ総まとめだ。

さて、学習オリンピックの余韻が冷めやらぬ直後に渡された黄色の紙。学年末テストのテスト範囲でした。同時に配られたテスト週間学習計画表を書くのももう3度目。さすがにテストまでの学習の流れもわかってきたのではないのでしょうか。今まで反省を元に、今回のテストへの意気込みを口にする人は多いように感じます。今回のテストは1年生の締めくくり。1年間の総まとめといった教科もあるようです。いわば2年生への進級試験ですね。3年生が卒業を目前に立ち向かっている入学試験と似て、今までの学習の成果を確かめ、足りないところ不安なところを補い、安心して先へと進めるように、この2週間で勉強一筋に打ち込む時としてみてください。



【初体験に挑戦！】

私事ですが、福井県出身の私は生まれて初めて、正月を実家以外(愛知県の自宅)で過ごしました。緊急事態宣言は出ていなかったものの、帰省すると家族や地域の方々に迷惑がかかると思い、帰省することをやめました。家族と大掃除しながら年末を過ごし、紅白を見終わり、2020年のカウントダウンを子どもたちとしました。行く年来る年様々なることを考えました。年越しそばを食べながら、「2021年は…」と新年の目標を思い浮かべていました。初日の出を自宅から拝み、「明けましておめでとうございます」の挨拶を交わして、お雑煮を頬張って初めてだらけの新年のスタートを切りました。

30年以上当たり前だった生活が変わって、正直戸惑いと寂しさを感じました。いつでも実家に帰省できる距離ではあるものの、とても遠くにいるような不思議な感覚と新しい生活に慣れないといけないなと再度決意できた新年でした。

まだこれから、どんな情勢になるか分かりません。できないこと、やれないことをいくら望んでも叶いません。制限のある生活の中で、方法を変えてできるのであれば、何かしら工夫してできることがあればと常に模索して、考えていくことが、よりよい新生活の第一歩だと思います。誰しもが初体験ばかりだからこそ、みんなで思い切って初体験に挑戦していきましょう。

【生徒の活動と作品】



数学の問題を班員で考え中 新年の目標を一文字で！ それぞれの思いを胸に！

【今後の連絡】

- 卒業式練習が始まります。3月3日(水)の卒業式に向けて、頭髪や身なり等を整えていきましょう。
- 3月11日(木)の学校公開日の予定 ※詳細は後日学校よりご案内を配付します。
5限目：DT発表会 「SDGsの観点から見た職業調べについて」 1年生フロア(3階)
6限目：座禅体験 「上級生に向けて心と体のセルフバランスコントロール」 武道場
※見学していただく場合は密を避けるために、武道場の北側と南側の通路をご利用下さい。

※このお便りは学校のWebページにも掲載しております。ぜひ、ご覧ください。